

岡山県赤磐市立山陽北小学校

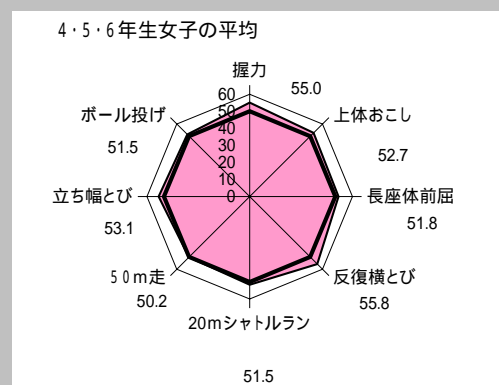
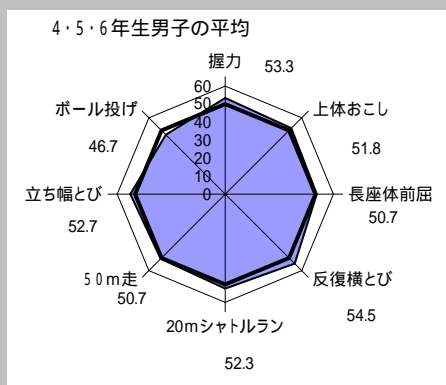
〒709 0802 岡山県赤磐市桜ヶ丘西 8-23 電話 086-955-2858
ホームページアドレス URL 調 整 中

学校長 横川直季

児童数 462名 教職員数 25名

学校紹介 本校は、平成5年4月1日、赤磐郡山陽町立山陽東小学校から分離・新設により開校した創立12年目の学校である。平成17年3月、町村合併により赤磐市立山陽北小学校に改称された。昭和46年から、岡山県山陽・熊山町にわたってネオポリス団地として造成され、岡山市近郊のベッドタウンとして脚光を浴びている。

体力テストの結果（全国平均50）



取組みの内容

1 体育科授業の充実

全学年、全単元の学習サイクルの統一【解説1】

新しい単元の開発

万歩計の活用

2 学校教育活動全体における取組み

昼休憩を利用した「元気アップタイム」

北小健康ランド（児童集会・チャレンジワールド）

元気アップジムの開設【解説2】

3 家庭・地域との連携

親子ウォーキング【解説3】

ニュースポーツの紹介【解説4】



学校からのひと言

平成16年度から、文部科学省「子どもの体力向上実践事業」のモデル地域実践校として体力向上に取り組んできたことで、休み時間に教室に残っている児童が激減し、ほとんどの児童が外で体を動かして遊ぶようになった。また、毎日の朝食摂取率も向上している。最終年度は、実践目標値である、「ボール投げ・立ち幅跳び」のTスコアを全国平均までアップ、1日最低1万歩、毎日の朝食摂取率100%を目指して、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでいきたい。

解説 1

全学年，全単元の学習サイクルの統一

(万歩計の活用)

学習サイクルの統一

〔例：ゲーム・ボール運動領域〕

ほぐしの運動 めあての確認 作戦タイム ゲーム1 作戦タイム
ゲーム2 振り返り
教室からの移動，準備・片付けの仕方の統一

児童は見通しをもって学習に参加し，主体的に活動できるようになった。
また，全体での集合が早くなったり，クラブ活動等を進んで取り組んだりする等，他の場面でも好ましい変容として表れてきている。



万歩計の活用

ゲームの運動量を確保し，自らの動きを数値で意識できるように，万歩計を着用させ，ゲーム終了後に歩数を記録させる。

解説 2

元気アップジムの開設

「いつでも・どこでも・誰とでも」運動に親しむことができる場として，『なかよしホール』に元気アップジムを開設。保護者・地域にも開放している。



〔常設器具〕

ラダートレーニング
長座体前屈測定器
わなげ
握力計 等

今後，少しずつ器具を増やしていく予定。

解説 3

親子ウォーキング

学校保健委員会でPTAの組織である保健体育部と生活環境部が中心となり，夏季休業中に「みんなで歩こう元気UP！めざせ1万歩！」を合言葉に，家庭に呼びかけ実施。親子で一緒に歩くことで，健康への関心が高まると共に，親子のコミュニケーションの充実を図ることができた。



解説 4

ニュースポーツの紹介

時間・空間・仲間の確保を目的とした取組みの一環として，様々なニュースポーツを児童に紹介している。中でも児童の興味・関心をひいた種目が「グランドゴルフ」である。地域と連携して「グランドゴルフ大会」を開催し，多くの人と交流を深めることができた。



〔体験したニュースポーツ〕

ユニホック
インディアカ
アルティメット
グランドゴルフ